

## 中央公園への民間活力導入に関するサウンディング型市場調査の結果について

### 1. 背景と目的

中央公園は、昭和25年に開園して平成6年にリニューアルしたが、リニューアルから30年以上が経過し、施設の老朽化が進んでいる。一方、公園内には西郷隆盛銅像があり、多くの観光客が訪れ、観光資源として重要な役割を果たしており、令和9年度には、西郷隆盛生誕200年・没後150年を迎えることから、今後さらなる観光客の増加が見込まれる。

そこで、中央公園に民間の優良な投資を誘導し、公園機能の充実、公園の魅力向上を図り、市民の公園利用の増進や観光客をさらに誘致するため、市場性の有無や活用のノウハウ・アイデアを把握するためにサウンディング調査を実施した。なお、今回はあくまでも事業の可能性を探るための調査である。

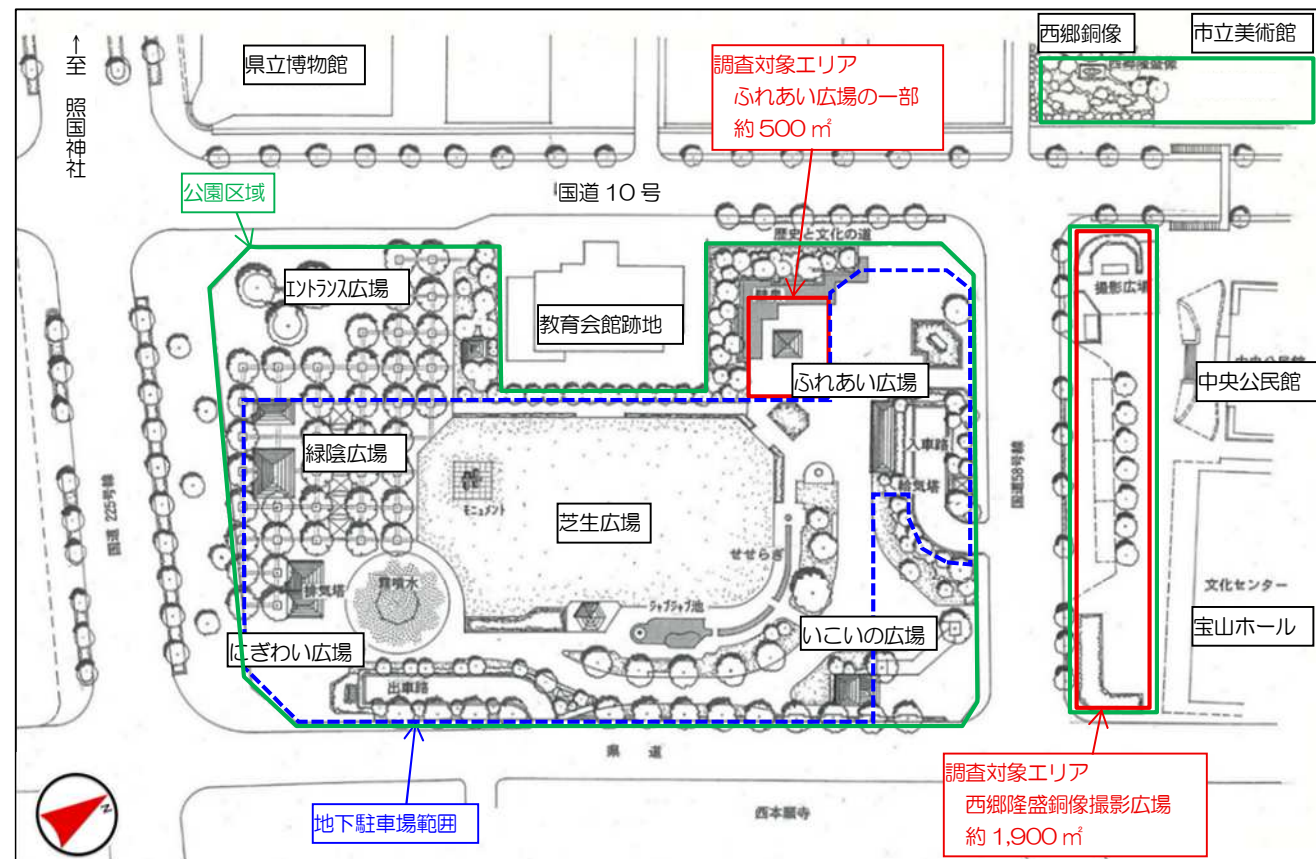
### 2. 中央公園の概要と調査対象エリア

#### (1) 面積及び主要施設

- ・公園面積：20,333㎡
- ・主要施設：芝生広場、ふれあい広場、緑陰広場、西郷隆盛銅像、噴水及びせせらぎほか

#### (2) 公園平面図及び調査対象エリア

- ・調査対象エリアは西郷銅像側の地下駐車場に影響のない「ふれあい広場の一部」と「西郷銅像撮影広場」の2箇所を基本とするが、それ以外の場所での提案も可能とした。



### 3. サウンディング調査結果概要

#### (1) 実施状況

- ・調査実施の公表：7月9日(水)
- ・説明会：7月29日(火) 6事業者が参加
- ・個別対話：9月8日(月) 3事業者が参加

#### (2) 提案内容、意見など

##### ①提案内容(3事業者)

A社：宴会やパーティーも可能なカフェレストランを設置。市への還元は、公園施設の改修や公園使用料を納めるなど、市の意向に合わせる。

B社：コンビニと駐車場を設置。市への還元は、店舗周辺の清掃と公園使用料を納める。

C社：昼間はジューススタンド、夜間はBarの店舗を設置。公園全体を飲食スペースとして活用。

##### ②提案施設の設置場所等

- ・カフェレストランは、芝生広場周辺の緑陰広場が第一希望であるが、建物の位置や向きなどは市の意向に合わせて変更できる。また、地下駐車場の上へ建築する場合は、構造が分かる資料があれば専門家に検討させることも可能である。
- ・コンビニと駐車場を、ふれあい広場の一部に設置したいが、国道側からの出入口の新設に伴う既存施設の撤去を全額民間負担するのは難しい。
- ・西郷銅像撮影広場は、宝山ホールや中央公民館のイベント時に人が滞留するので集客が難しい。
- ・対象エリアを絞らずに地下の駐車場を含めた公園全体を対象とすれば、多くの企業が参加してよりよい提案が得られる。

##### ③その他意見

- ・リニューアルから30年以上が経過し、公園内の東屋やトイレ等の既存施設の老朽化が進んでおり、新しい施設が一部整備されても、公園全体の快適性や利用者の満足度が十分に高まらない懸念があることから、既存施設の改修も併せて実施すべきである。
- ・市場性について、県内でも唯一と言って良いほど民間の投資を誘致できる魅力的な場所であり、既存施設の改修も民間資金で可能である。

### 4. 今後の対応方針

今回のサウンディング調査で中央公園における市場性が確認できたことから、今後さらなる調査を行い、令和9年度の民間活力導入に向けて、検討を進めます。